

医療系学部教員による合同ワークショップを実施しました

医療チームとの連携について全学年を通じて学生に学ぶチャンスを与えることは、6年制薬学教育のカリキュラムを充実するための重要な方策の一つと考えられます。この薬学教育を発展させるためには、医療チームを構成する他学部の教員との連携強化を視野に入れたWSを開催することは意義あるものです。

本学では、平成22年度 大学における医療人養成推進等委託事業：薬学教育における現状と課題に関する調査研究（文部科学省）の委託を受け、医療人教育カリキュラム作成に関わる最近の動向や最新の方法論について、医療系学部の教員が一同に会して討議し、連携の強化を通じて薬学教育の更なる質の向上を目指すことを目的としてWSを実施しました（期間：12月26日（日）12時～12月28日（火）14時までの2泊3日の宿泊研修，会場：丸紅多摩センター研修所，プログラム添付）。

講師には医療人教育分野で指導的立場の先生方に加わっていただきました。医療系学部の参加者は、東京医科大学、杏林大学ならびに東京女子医科大学から加わっていただきました。薬学部からの参加者は全国の大学から募りました。参加者総勢100名の充実したWSを実施することができました。

実施責任者 大野尚仁

12月26日(日曜日)			
(ー12:30) 受付			
(ー13:00) 昼食・歓談			
開会式・オリエンテーション		(大野)	
講演1	6年制薬学教育の現状と課題	(笹津)	渡部廉弘(文部科学省)
講演2	1年次教育の現状	(笹津)	荒井貞夫(東京医大)
コーヒーブレイク			
セッション1	臨床指導者のあり方	(入江)	大滝純司(東京医大)
セッション2	「医療人教育者の養成」に関する問題点	(入江)	
(作業説明)			
グループ討議 (KJ法)			
発表・全体討議		(阿部, 小佐野)	
夕食			
全体討議のまとめ		(戸田)	
イブニングレクチャ	患者中心の医療実現に向けた 専門職連携教育の試み	(戸部)	石井伊都子(千葉大)
第一日目のアンケート		(大野)	
フリーディスカッション			

12月27日(月曜日)			
朝食			
第一日目のアンケート発表		(青柳)	
モーニングレクチャ1	学生を惹き付ける講義の仕方	(中村)	泉 美貴(東京医大)
講演3	医学教育改革 その理念と現実	(中村)	赤木美智男(杏林大学)
コーヒーブレイク			
セッション3	ケースメソッド法で考える「医療教育の国際質保証」	(戸部)	吉岡俊正(女子医大)
講演4	チーム医療と保健学部	(戸部)	石井和夫(杏林大学)
写真撮影			
昼食			
セッション4	良い試験問題を作るには	(平野)	葦沢龍人(東京医大)
	SGDの作業説明	(入江)	
コーヒーブレイク			
セッション5	医療人教育者の養成の改善・充実に向けて		
	発表・全体討議	(阿部、小佐野)	
	全体討議のまとめ	(戸田)	
第二日目のアンケート		(大野)	
情報交換会		(笹津)	

12月28日(火曜日)			
朝食			
第二日目のアンケート発表		(中村)	
モーニングレクチャ2	シミュレーション教育	(徳山)	富田泰彦(杏林大学)
講演5	薬学教育の国際化	(徳山)	小澤孝一郎(広島大)
セッション6	医療人教育における連携のあり方	(入江)	
(作業説明)			
グループ討議			
発表・全体討議		(阿部, 小佐野)	
昼食			
全体討議のまとめ		(戸田)	
講演6	医療人教育の改革(WSの総括)	(戸部)	中島宏昭(昭和大学)
第三日のアンケート			
閉会式		(大野)	
解散			

